



夫かがり火と虫送り太鼓

第38回川北まつり

手取の火まつりを開催



発行所
川北町商工会
能美郡川北町一ツ屋93
TEL 076-204-6817



手取亢龍太鼓若鮎組

第38回川北まつり「手取の火まつり」が、8月5日手取川簡易グラウンドで開催され、今年もまつりのシンボルである高さ約40メートルの「大かがり火」の炎が夏の夜空を焦がした。会場の川北町簡易グラウンドはバザーの露店等と来場者でにぎわい、夕刻、音と光の祭典がいよいよ幕開けとなった。オーブニングの和太鼓フェスティバルでは「比楽河撫子舞」によるよさこいが華を添えた後、「龍剣太鼓OB会」「手取亢龍若鮎組・青少年講座受講生」「根上太鼓 響」「炎太鼓」が披露、そして夕暮れ迫る頃、第38回川北まつり「手取の火まつり」が手取亢龍太鼓の力強い演奏で開幕となった。かがり火踊り

が披露される中、かがり火が点火され、町民の送り火行列が東西から会場に流れ込み、夕やみに赤いともし火を添える。そして川倉の火に火が入り、町内地区の虫送り太鼓の競演が行われると会場の熱気はさらに高まった。

いよいよメインの大かがり火への点火。虫送り太鼓の乱打の音が響く中、赤い大きな炎は渦を巻きながら頂点へ駆けあがり、一気に大かがり火を包み込む。この時、会場は川北まつり最高潮の盛り上がりとなった。北國大花火川北大会では、全国の花火師の創作性あふれる「北國芸術花火」や10号玉、スターメインが次々と打ち上げられ、フィナーレには創作スターメイン「川北爛漫」の2千連発や6千発乱れ打ち「未来への歩み」など約2万発の多様な花火が打ち上げられ、観客を魅了した。

また、翌日は早朝から会場内のゴミの清掃やかがり火の片付けに汗を流した。会員の皆様のご協力のおかげで事故もなく、38回目のまつりも無事終了することができました。本当にありがとうございました。



送り火先導の方々



バザーの様子



かがり火踊り



まつり絵画コンテスト

大会長賞



廣田 華帆さん

北國新聞社長賞



池田せなさん

実行委員長賞



三島夕芽さん

まつり絵画コンテストが6月28日に行われ、川北町各校下の小学校6年生66名が描いた絵が
出展された。
審査の結果、
最高賞の「大会長賞」に廣田華帆さん(橘小)、「北國新聞社長賞」に池田せなさん(中島小)、「実行委員長賞」に三島夕芽さん(橘小)が選ばれた。

その他入賞された方々

- 佳作**
- 西田 葵 (中島小)
 - 馬庭 翼 (中島小)
 - 津田 琉暉 (中島小)
 - 村上 太紀 (川北小)
 - 村田 咲葵 (川北小)
 - 住駒 和奏 (橘小)
 - 宮西 咲希 (橘小)
 - 國分 登心 (橘小)
- 子供たちの絵は、7月21日から8月5日まで行灯の中絵として、役場前のかがり火ロード沿いに展示された。

大かがり火、川倉の火、かがり火の製作設置作業



完成した大かがり火・川倉の火・かがり火

7月中旬、87名の会員の方々が大かがり火・かがり火委員として委嘱された。川北まつりから遡ること1週間前の土曜日、7月29日の早朝6時半より製材コアの束ね作業に約50名が参加し、汗を流した。引き続き大かがり火・かがり火委員が中心となり、丸一日をかけて大かがり火の芯となる鋼管に柴や竹を巻きつける作業が行われた。

8月3日、建立作業では会員・町関係者約100名が参加し、作業の安全とまつりの成功祈願を行った後、作業にとりかかった。柴や竹を巻きつけた鋼管3本をクレーンで縦につなぎ合わせ



建立前のご祈祷



鋼管への巻き付け作業

た、高さ約40mの「大かがり火」と丸太で組んだイゲタを三又の柱に乗せた「川倉の火」は無事に完成した。例年、猛暑の中での作業となるが、今年はや業日和の天気となり熱中症による傷病者を出すことなく、皆様のおかげで無事に作業を終えることができました。作業にご参加下さいました皆様、お疲れさまでした。



大かがり火の根本を竹で覆う作業



川倉の火製作の様子



インボイスの実務と電子帳簿保存法対策セミナーを開催

インボイスの実務と電子帳簿保存法対策セミナーを7月4日に開催、16名が参加した。講師に税理士の米永大祐氏を迎え、間近に迫ったインボイス制度の概要や具体例に基づく説明がなされ、対策等について学んだ。

参加者は講師による実態を想定した具体的な説明により、さらに理解を深めることができ、有意義なセミナーとなった。



川北町観光物産協会総会

「川北まつり」のPRと「いちじくスイーツ」の開発を支援

川北町観光物産協会の総会が、6月30日に開催され、令和5年度の事業計画などを原案通り承認決定した。本年度事業として、「川北まつり」の宣伝及び、「ご当地グルメ噌豚どん」・「いちじく太鼓」・「地ビール」の普及活動を行うほか、好評である「いちじくスイ

ーツ」第二弾の開発支援を行うことを決めた。

また、昨年に引き続き「令和5年度体験型観光素材開発支援事業」として石川県観光課と大手旅行業者のアドバイザーを迎えて年間を通して開拓活動を実施することにした。

新会員紹介

SUONO (スオーノ)



代表者 吉岡 彩加

住所 中島
業種 司会業

その場に相応しい言葉を紡ぎアドリブで盛り上げることが得意です。心を込めてお一人お一人に伝わるよう努めています。宜しくお願いします。



代表者 室谷 謙司

住所 与九郎島
業種 とび工事業

初めまして。この度法人成りを機に入会させていただきました。微力ながら地域のお役に立てるように頑張ります。宜しくお願いします。

商工カレンダー

(7月)

- 4 南加賀商工観光推進協議会総会・「南加賀観光フォーラム」
- インボイスの実務・電子帳簿保存法対策セミナー
- 5 女性部若手後継者等育成事業セミナー
- 7 大かがり火・かがり火 責任者等打合せ会
- 14 県連理事(役員)会・会長会議 理事(役員)会
- 18 第2回いちじく倶楽部検討会議 女性部ボランティア活動 (津幡町へ古タオル送付)
- 川北まつり実行委員会
- 21 大かがり火・かがり火委員会
- 19 女性部若手後継者等 育成事業セミナー
- 22 もんじゅの会7月例会
- 24 第38回川北まつりバザー 出店者説明会
- 26 大かがり火下準備作業
- 29 大かがり火下準備作業 北陸新幹線建設促進 石川県民会議総会
- 川北まつり舞台スロープ設置

(8月)

- 2 大かがり火建立・川倉の火・かがり火製作設置作業
- 5 第38回川北まつり 川北まつりバザー出店 (青年部・女性部・もんじゅの会)
- 7 県女連・理事(役員)会
- 8 県青連理事(役員)会
- 9 第3回いちじく倶楽部検討会議
- 12 13 青空市
- 17 女性部組織広報委員会
- 22 女性部中部ブロック大会・物産コーナー出展(いちじく太鼓)
- 29 中部ブロック女性連交流研修会 事業承継個別相談会
- (9月)
- 5 デジタル化推進ミニセミナー
- 7 電子取引データ保存講座
- 12 もんじゅの会9月例会
- 14 青年部9月例会
- 20 (若手後継者等育成事業研修会) 商工会幹部役員研修会
- 24 青年部ゴルフコンペ

金融情報

制度名	2023. 8. 10 現在		
	最高限度額	年利率	
県制度	・地域商工業活性化融資	5,000万円	1.40%
	・経営安定支援融資(一般分)	8,000	1.30
	・小口融資(追認)	1,500	1.75
	・" (特別)	1,250	1.70
日本政策金融公庫	・普通貸付	4,800	1.81~
	・マル経貸付 (無担保・無保証人)	2,000	1.09
貯蓄共済	300万円以下 家族保証(2.0)	7,000	1.20
	301万円以上 "(2.3)		1.50
	1001万円以上 "(2.6)		1.80
	積立金の範囲内		1.20

借入申込みは毎月10日まで



Refresh!
もっと自分らしい
働き方
休み方



自分らしい
夏休みで
素敵な体験を
たくさんしよう。

年次有給休暇を
上手に活用し
働き方・休み方を
見直しましょう

●「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
●年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式を
活用すれば休暇の分散化にもつながります。

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

事業主の皆様へ

年次有給休暇を取得しやすい環境
づくりに取り組みましょう。

働き方・休み方の改善をこれからも継続的に行うためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度（※1）や、労働者の様々な事業に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇（※2）の活用が効果的です。

労使一体となって年次有給休暇を上手に活用するために、この夏導入をご検討ください。

詳しくは、「年次有給休暇取得促進特設サイト」をご覧ください
か、石川労働局雇用環境・均等室にお問い合わせください。

（※1）年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数については、労使協定を締結すれば、計画的に取得日を割り振ることができる制度です。

（※2）年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を締結すれば年5日の範囲内で時間単位の取得が可能となります。



川北町商工会の 代表電話番号が変わります

☎ 076-204-6817

旧電話番号（076-277-2133）も

当面は繋がりますが

電話番号のお控え等のご訂正をお願いします

健康管理も貯蓄共済で...

ご存知
ですか？

商工貯蓄共済 人間ドック助成金

◎条件 商工貯蓄共済制度に10口以上加入し、
掛金延滞のない方

◎内容 人間ドックの検診費用が年1回



最高 **10,000** 円
まで助成されます。
(日帰りの場合は3,000円)

詳しくは商工まで...

コロナ禍でも
あきらめないで

設備導入を支援します！

【2023年度設備貸与制度のご案内】

設備貸与制度は、中小企業者等や未創業者・創業後1年未満の皆様方が希望される設備を石川県産業創出支援機構が購入し、長期・固定金利で割賦販売（完済後に所有権を移転）するものです。

※審査の結果ご希望に添えない場合がございます。

長期固定金利1.6%

さらに、県・市町からの利子助成により、実質0%~の設備投資が可能になります。

●川北町からの利子助成

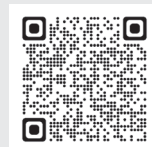
助成率	割賦損料率の2.0%相当額
助成額	1企業1年度50万円程度

●こんなメリットがあります。

- ・ワンストップサービスにより経営全般、
または専門的なアドバイスを無料で受けられます。
- ・減価償却ができます。
- ・金融機関とは別に資金調達可能。

●お問合せ先

公益財団法人 石川県産業創出支援機構 経営支援部 設備支援課
〒920-8203 金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター 新館1階
TEL076-267-1174 FAX076-267-3622 URL: <http://www.isico.or.jp> E-mail: setsubi@isico.or.jp



(設備貸与制度サイトへ)

●設備貸与制度の仕組み

